

教育水準に関する評価の導き方(イメージ)

学部・研究科の水準判定

教育活動状況説明書

○学部・研究科の現況と特徴

○学部・研究科全体の教育の成果や活動の概要

- ①学業の成果
 - ②進路・就職
 - ③教育内容
 - ④教育方法
 - ⑤教育の実施体制
 - ⑥学生への学習等支援
- などについての学部・研究科ごとの自己分析

基礎資料

大学(学部・研究科)の状況把握に共通的に必要と考えられる基礎的資料

〔大学情報データベースを積極的に活用
(データは学部・研究科単位)〕

- ・卒業率
- ・進路先の卒業生評価結果
- ・教育課程・カリキュラムの内容・構成
- ・教員の教育業績評価の実施状況 等

専門家・有識者による教育水準の判定

学問分野別の判定組織により、学部・研究科ごとの個別の水準を判定

〔学問分野別の判定組織は、担当分野に関連する全ての大学の
学部・研究科について判定を行う〕

学部・研究科の教育水準の判定結果

①項目別の水準判定結果

・「教育活動状況説明書」及び「基礎資料」に基づき、判定項目(6項目)ごとの段階判定

②水準判定結果の説明等

- ・上記①の段階判定内容の説明
- ・その他、特色ある取組等の特記事項を記述

◆大学全体の教育水準に関する評価

上記の学部・研究科ごとの判定結果を踏まえ、大学全体の主要な傾向や重要な特徴等を総合して簡潔に記述式で示す。